資産、負債及び純資産の勘定残高の繰越

【重要性：Ａ】

ＰＯＩＮＴ！

勘定の締切方法をマスターしよう！

資産、負債及び純資産の各勘定は残高がある側とは貸借反対側の摘要欄に「**次期繰越**（じきくりこし）」、金額欄（借方欄または貸方欄）に**残高の金額**を記入して締め切ります（赤字で書きますが、試験では黒で記入します）。

現　　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
1	1	前期繰越	3,000	3	3	支払利息	300
2	2	借入金	2,000	12	31	次期繰越	5,400
4	4	受取手数料	700				
			5,700				5,700

借　入　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	2,000	2	2	現金	2,000

資　本　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	2,500	1	1	前期繰越	2,500

繰越利益剰余金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	900	1	1	前期繰越	500
				12	31	損益	400
			900				900

例題　**次の決算整理後残高試算表に基づいて、①決算振替仕訳を行い、②各勘定の締切を行いなさい。なお、決算日は12月31日である。**

決算整理後残高試算表

借　方	勘定科目	貸　方
5,400	現　　　金	
	借　入　金	2,000
	資　本　金	2,500
	繰越利益剰余金	500
	受取手数料	700
300	支払利息	
5,700		5,700

①　決算振替仕訳

借方科目	金　額	貸方科目	金　額
受取手数料	**700**	**損　　益**	**700**
損　　益	**300**	**支払利息**	**300**
損　　益	**400**	**繰越利益剰余金**	**400**

②　各勘定の締切

受取手数料

日付		摘　要	借　方	日付		摘　要	貸　方
12	31	損　　益	700	4	4	現　　金	700

支払利息

日付		摘　要	借　方	日付		摘　要	貸　方
3	3	現　　金	300	12	31	損　　益	300

損　　益

日付		摘　要	借　方	日付		摘　要	貸　方
12	31	支払利息	300	12	31	受取手数料	700
	〃	繰越利益剰余金	400				
			700				700

現　　　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
1	1	前期繰越	3,000	3	3	支払利息	300
2	2	借入金	2,000	12	31	次期繰越	5,400
4	4	受取手数料	700				
			5,700				5,700

借　入　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	2,000	2	2	現金	2,000

資　本　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	2,500	1	1	前期繰越	2,500

繰越利益剰余金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	900	1	1	前期繰越	500
				12	31	損益	400
			900				900

[参考]

本問において、損益計算書と貸借対照表を作成すると、以下のようになります。

損　益　計　算　書

支払利息	300	受取手数料	700
当期純利益	400		
	700		700

貸　借　対　照　表

現金	5,400	借入金	2,000
		資本金	2,500
		繰越利益剰余金	900
	5,400		5,400

開始記入

【重要性：Ｂ】

ＰＯＩＮＴ！

開始記入をマスターしよう！

決算が終わり、次期になりました。資産、負債、純資産の各勘定の残高は前期から繰り越されてきます。前期の決算（帳簿の締切）によって残高がゼロとなっていますが、実際にはその残高がなくなるわけではありません。例えば、「現金」勘定（資産）の残高はゼロですが、繰越金額が3,400の場合、実際の現金3,400がゼロになるわけではありません。現金3,400は実際に次期に繰り越されます。

そこで、残高がゼロとなっている資産、負債、純資産の各勘定に、次期繰越金額（当期からみたら前期繰越金額）を戻す必要があります。これを**開始記入**といいます。前期末に「次期繰越」と記入した貸借反対側の摘要欄に「**前期繰越**」、金額欄（借方欄または貸方欄）に**繰越金額**を記入します。

現　　　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
1	1	前期繰越	3,000	3	3	支払利息	300
2	2	借入金	2,000	12	31	次期繰越	5,400
4	4	受取手数料	700				
			5,700				5,700
1	1	前期繰越	5,400				

借　入　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	2,000	2	2	現金	2,000
				1	1	前期繰越	2,000

資　本　金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	2,500	1	1	前期繰越	2,500
				1	1	前期繰越	2,500

繰越利益剰余金

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
12	31	次期繰越	900	1	1	前期繰越	500
				12	31	損益	400
			900				900
				1	1	前期繰越	900

帳簿の締切 問題

問題1　以下の〔資料〕にもとづいて、答案用紙に示した各勘定について、（　　）内に必要な記入を行いなさい。なお、売上原価は仕入勘定で計算する。また、当期中の仕入、仕入戻し、売上、売上戻りは便宜上、全部一括して記帳している。

〔資料〕

期首商品棚卸高30,000円、仕入戻し高16,000円、売上戻り高10,000円

総仕入高480,000円、総売上高600,000円、期末商品棚卸高36,000円

例題2　以下に関して、必要な仕訳を行いなさい。

①　仕入勘定で算定された売上原価55,000円を損益勘定へ振り替えた。

②　損益勘定から当期の収益合計は69,000円で、費用合計は99,000円であった。この差額を純資産へ振り替える。

帳簿の締切 答案用紙

問題1

仕　入

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
省略		総仕入高	(　　)	省略		仕入戻し高	(　　)
3	31	(　　)	(　　)	3	31	(　　)	(　　)
					〃	(　　)	(　　)
			(　　)				(　　)

売　上

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
省略		売上戻り高	(　　)	省略		総売上高	(　　)
3	31	(　　)	(　　)				
			(　　)				(　　)

繰越商品

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
4	1	前期繰越	(　　)	3	31	(　　)	(　　)
3	31	(　　)	(　　)		〃	(　　)	(　　)
			(　　)				(　　)

損　益

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
3	31	(　　)	(　　)	3	31	(　　)	(　　)
	〃	(　　)	(　　)				
			(　　)				

問題2

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①				
②				

帳簿の締切 解答解説

問題1 **解答**

仕　入

日	付	摘要	借方	日	付	摘要	貸方
省略		総仕入高	(480,000)	省略		仕入戻し高	(16,000)
3	31	(繰越商品)	(30,000)	3	31	(繰越商品)	(36,000)
					〃	(損益)	(458,000)
			(510,000)				(510,000)

売　上

日	付	摘要	借方	日	付	摘要	貸方
省略		売上戻り高	(10,000)	省略		総売上高	(600,000)
3	31	(損益)	(590,000)				
			(600,000)				(600,000)

繰越商品

日	付	摘要	借方	日	付	摘要	貸方
4	1	前期繰越	(30,000)	3	31	(仕入)	(30,000)
3	31	(仕入)	(36,000)		〃	(次期繰越)	(36,000)
			(66,000)				(66,000)

損　益

日	付	摘要	借方	日	付	摘要	貸方
3	31	(仕入)	(458,000)	3	31	(売上)	(590,000)
	〃	(繰越利益剰余金)	(132,000)				
			(590,000)				(590,000)

問題1　**解説**

・期中仕訳（掛け取引を仮定します）

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	480,000	買掛金	480,000
買掛金	16,000	仕入	16,000
売掛金	600,000	売上	600,000
売上	10,000	売掛金	10,000

・決算整理仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	30,000	繰越商品	30,000
繰越商品	36,000	仕入	36,000

・決算振替仕訳

借方科目	金額	貸方科目	金額
売上	590,000	損益	590,000
損益	458,000	仕入	458,000
損益	132,000	繰越利益剰余金	132,000

売上：総売上高600,000－売上戻り10,000＝590,000

仕入：総仕入高480,000－仕入戻し16,000
＋期首商品30,000－期末商品36,000＝458,000

繰越利益剰余金：売上590,000－仕入458,000＝132,000

問題2　**解答**

	借方科目	金額	貸方科目	金額
①	**損益**	**55,000**	**仕入**	**55,000**
②	**繰越利益剰余金**	**30,000**	**損益**	**30,000**

問題2　**解説**

①　売上原価の金額を「仕入」勘定（費用）から「損益」勘定へ振り替えます。

②　収益69,000－費用99,000＝当期純損失30,000

当期純損失を、「損益」勘定から「繰越利益剰余金」勘定（純資産）へ振り替えます。

なお、当期純利益を振り替える場合と借方と貸方の勘定科目が反対になりますので、注意して下さい。

損　　益

日付		摘要	借方	日付		摘要	貸方
3	31	仕入	55,000	3	31	諸収益	69,000
	〃	諸費用	44,000		〃	繰越利益剰余金	30,000
			99,000				99,000